

呼吸器内科

【概要】

当院の呼吸器内科は、常勤スタッフは1名ですが、外来診療をすべて非常勤医師で対応することで、他院からの紹介の救急対応や、他科入院中からの対応も可能な体制をとっています。呼吸器専門医の指導のもと、呼吸器疾患入院患者の担当医として検査・治療にあたってもらいます。日本呼吸器学会関連施設、呼吸器内視鏡学会認定施設であり、研修中に経験した症例は専門医取得に生かすことができます。

【診療体制】

呼吸器内科部長 : 小西 建治

【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金	土
8:30～	カンファ	カンファ	カンファ	カンファ	カンファ	カンファ
9:00～ 12:00	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟
13:00～ 17:00	病棟	病棟	合同カンファ 気管支鏡検査	病棟	病棟カンファ	

【内科一般カリキュラム】

呼吸器疾患の診療、気管支鏡検査、胸腔ドレナージ処置などの経験を積むことができます。他科疾患の合併症や背景疾患としての呼吸器疾患に触れることで、全身疾患の一部としての呼吸生理学を意識する機会が得られます。

【呼吸器内科重点カリキュラム】

呼吸器外科との連携をとり、気胸や膿胸に対しても幅広い対応が可能となり、また肺癌疑いの気管支鏡検査も、手術に迅速に移行することができるため積極的に行っています。

間質性肺炎の原因の1つとなる膠原病に関しては、リウマチ膠原病内科と連携がとれるため、診断から治療まで迅速に導入することができます。

呼吸器疾患は他疾患と関わるが多いため、常に全身の病態生理学を意識した考え方を確立しつつ、呼吸器専門医として各疾患に対応できるような基礎を固めていきます。